

※ これより以下の本文は、自動翻訳を使用しています。不十分な日本語があるかと存じますが、ご容赦ください。

11月14日（木） - COP29 デイリーメール #4

[ブラウザで表示](#)



CITIES & REGIONS
IN THE UNFCCC PROCESS



**GLOBAL
TASKFORCE**
OF LOCAL AND REGIONAL
GOVERNMENTS



ICLEI
Local Governments
for Sustainability



「私たちが LGMA 共同声明で強調しているように、世界中の都市はより革新的なリソースに直接アクセスを必要とします。しかし、私が最後に言いたいのは、社会正義なくして気候変動対策は不完全だということだ。私たちの目標に沿った包括的でマルチレベルのガバナンスを推進しましょう。」

- エクレム・イマモール氏、トルコ・イスタンブール首都圏市長でトルコ自治体連合会長（*LGMA Response to COP29 and World Climate Action Summit* セッションで述べた。）

COP29 における LGMA



WCAS の後、地方のサブナショナル指導者たちは、マルチレベルでの協力強化のために結集

世界が COP29 に注目する中、11 月 13 日、地方政府・自治体（LGMA）構成組織のリーダーたちが、COP29 と世界首脳気候行動サミット（WCAS）に対応するための特別セッションに集まった。約 100 近い自治体とそのネットワークによって賛同された LGMA 共同ポジションに基づき、LGMA 構成組織のリーダーたちは、野心的な NDC や 2025 年以降につながるその他の重要な戦略の開発、資金調達、実行を提唱しています。世界中の都市、地域、国家が、レジリエントで気候ニュートラルな野心的かつマルチレベルの気候変動対策を実現できるよう、COP29 の成功に向けた期待について考えるためです。

[続きを読む](#)



[このビデオでは](#)、イクレイのグローバル・アドボカシー・ディレクターであり、UNFCCC の LGMA フォーカルポイントであるユヌス・アリカン氏が、COP29 における LGMA のアドボカシー活動の概要を説明し、マルチレベル・アクション&都市化パビリオンとブルー・ゾーンでのメイン・セッションへの参加者を歓迎しています。

COP29 締約国への LGMA 声明 : 「私たちは強力な NDC を設定し、達成するためのパートナーである。」

ウェイド・クロウフット氏（米国カリフォルニア州天然資源長官）は、100 を超える自治体とその世界的ネットワークを代表して、COP29 開会プレナリーで声明を発表し、締約国に対し次のことを求めた：すべての政府レベルで野心を高め、持続可能な気候変動対策に資金を提供し、汚染削減、自然保護、持続可能な開発を含む広範なアプローチを採します。

[LGMA 声明を読む](#)

WRI の新しい論文 : 都市、州、地域とともに NDC を強化するための各国政府への提言

11 月 19 日、COP29 で正式に発表された「WRI Ross Center for Sustainable Cities」の新しいワーキングペーパーは、以下のような内容となっている：各国政府には、NDC におけるサブナショナルな内容の現在のレベルを見直し、その潜在的な貢献を評価すること、サブナショナルなデータ、傾向、目標、リスク、政策、行動を統合し、政府のあらゆるレベルにわたって共同で実施するためのより大きなインセンティブを生み出すことで、協力を促進し、野心的な NDC を策定することが奨励されます。

[続きを読む](#)

一緒に暑さを乗り切る

イクレイは、尊敬するパートナーである国連防災機関（UNDRR）および国際赤十字・赤新月社連盟（IFRC）と連携し、猛暑へのレジリエンスに向けた長期的変革に焦点を当てたセッションを共催します。**ブルーゾーンのレジリエンス ハブ**に直接参加するか、**本日 11 月 14 日午前 9 時 (AZT) /午後 6 時(CET)のライブ ストリームをご覧ください。** 11 月 12 日に COP29 で開催された IFRC のセッションの[リプレイ](#)をご覧ください。このセッションで ICLEI は、暑さに打ち勝つためにコミュニティに力を与え、気候変動対策を拡大する IFRC へのコミットメントを紹介しました。

交渉の最新情報

緩和作業計画に関する交渉は、多層的な NDC を提唱し、CHAMP や都市化大臣会合などのイニシアチブと連携する機会を提供する。

2024 年 11 月 12 日、シャルム・エル・シェイク緩和野心および実施作業計画（MWP）に関する SB61 議題項目 7 の第 1 回 COP29 非公式会合が開催され、ドイツと南アフリカが交渉の進行役を務めました。多数の締約国が、都市、建物、都市システムに焦点を当てた 2024 年の MWP で実質的な成果を得るため、非常に前向きなステートメントを発表しました。LGMA は、COP29 の共同声明に基づき COP27、COP28、COP29 が同組織と緊密に連携して策定した都市化とマルチレベル協力に関するイニシアチブを歓迎するメッセージを MWP プロモーターに送りました。

[LGMA メッセージを読む](#)

3 日目ハイライト



「マルチレベル・アクション & 都市化パビリオン」での閣僚会議。中央には、ムラト・クルム氏、トルコ環境・都市計画・気候変動大臣とアナル・グリエフ委員長、アゼルバイジャンの都市計画・建築国家委員会が出席。



COP29 と世界首脳気候行動サミットに対応する特別セッションに出席した LGMA リーダーたち。
COP29 開会総会で LGMA 声明を発表する米国カリフォルニア州天然資源長官のウェイド・クロウフット氏。

マルチレベルアクション&アーバニゼーションパビリオンの今日の予定

- 9:00 LGMA デイリーブリーフィング
- 10:00 未来の都市をどう設計し、建設するか
- 11:30 ゼロカーボン経済への移行におけるブラジルの州政府と企業
- 16:00 気候ニュートラルで包括的な都市の水と衛生に向けて
- 14:30 持続可能性の風を吹かせる：気候変動との戦いにおける風力エネルギー

トップニュース



世界資源研究所

各国は気候変動の最大の味方を見過ごしてきた：自治体

政府間の協力関係を強化することで、地球のためにいかに強力な成果を生み出すことができるかを、すでに証明している国もあります。インドからケニア、チリ、そしてその他の国々まで、これらのリーダーたちは、マルチレベルのパートナーシップがいかにして必要な規模で気候変動対策と野心を推進できることを示しています。

[詳細 >>](#)



ハイレベルチャンピオンズ

COP29：都市、企業、市民社会が大きく前進、バクーで政府がペースを加速させる道筋が整いた。

政治的現実が変化するなかでも、クリーン・テクノロジーの急速な成長、低炭素ソリューションへの需要の高まり、そして気候変動の持続的なリスクは、継続的かつ加速度的な行動を促すと思われます。[詳細を読む >>](#)



国連大学

カイロからバクーへバトンタッチ：気候変動と闘うために都市に力を与える

WUF12 と COP29 のバトンを受け継ぎ、都市はレジリエンス（回復力）、都市の公平性、そして世界的な気候変動対策をリードするための資金調達を強化します。[詳細 >>](#)

COP29 の最新情報を知るためのおすすめ記事

- [C40 デイリー・ブリーフィング - 2024 年 11 月 12 日](#)
- [CarbonBrief negotiations tracker](#)
- [最も多くの代表団を派遣した国 - もし、LGMA が国であれば、私たちはトップ 10 に入るでしょう！](#)

COP29 Multilevel Action & Urbanization Pavilion | Hosts & Co-hosts



CITIES & REGIONS
IN THE UNFCCC PROCESS



Pavilion partners



MEIO AMBIENTE E
DESENVOLVIMENTO
SUSTENTÁVEL



MINAS
GERAIS

GOVERNO
DIFERENTE.
ESTADO
EFICIENTE.



マルチレベル・アクション&都市化パビリオンは、COP29における都市と地域のグローバルな舞台です。

[アジェンダ](#) | [詳細情報](#)



Copyright © 2024 ICLEI - 持続可能性のための地方自治体。無断転載を禁じます。

これらのメールの受信方法を変更したいですか?[設定を更新するか](#)、[このリストから登録を解除できます](#)。